

# 仙台学生のステイホーム 育樹・植樹・活樹までの一連の活動

## 最終報告

TSALL東北

2022年3月14日



# 団体紹介



## TSALL東北

東北大学の学生を中心に環境保全活動を行う

### 活動内容

- ・ 仙台の学生向け環境保全に関する勉強会の実施・普及活動
- ・ 広瀬川流域一斉清掃への参加
- ・ 宮城県川崎町における里山を活用した生活環境の構築など



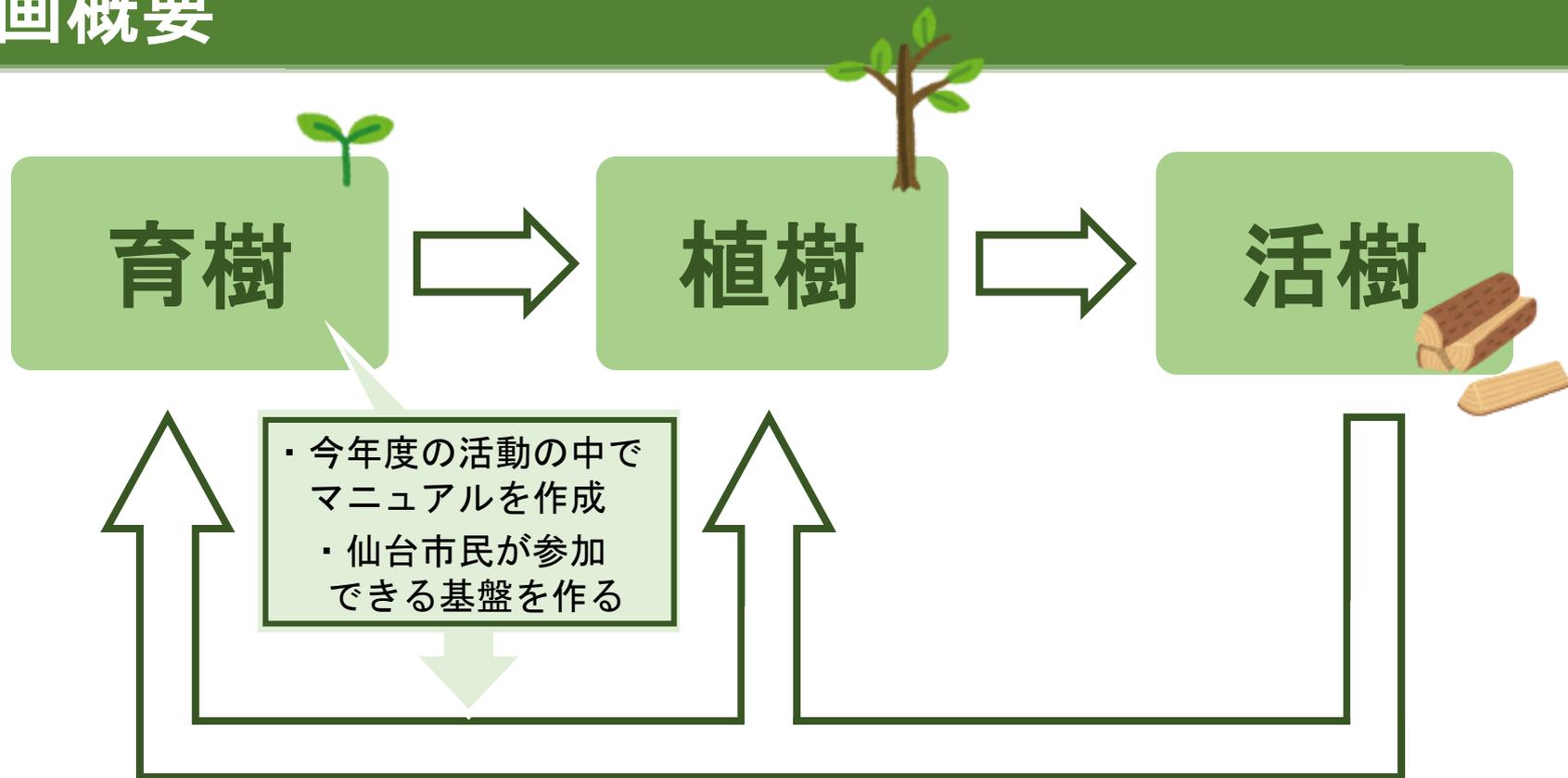
### 発表者

伊藤 潤一

東北大学 工学部電気情報物理工学科 2年



# 企画概要



活樹を普及し、次年度以降の育樹・植樹への参加者を募る

# 企画の目的

## ①循環的・持続的な活動の形成

河川流域の市民が協働して環境基盤となる里山林を育成する一部を担い、育樹・植樹・活樹までの一連の活動を形成する

## ②里山環境についての理解の普及

一連の活動の中で仙台市と川崎町の里山をつなぎ、仙台市民が里山や河川流域の環境がもたらす影響や恩恵について理解を深める

## ③家にいながらでもできる活動の提案

ステイホームをしながらできる環境保全活動を提案する

# 活動報告 (①育樹→②植樹→③活樹)

実施期間：2021年8月～11月

実施場所：仙台市

- ・ 10種類の苗木を購入  
(クヌギ、ミズナラ、イヤタカエデ、オオモミジ、ブナ、コナラ、ケヤキ、ナナカマド、クロモジ、ヤマザクラ)

- ・ 8月7日～

学生メンバーの家で計60本  
東北大学構内で計60本 を育樹

- ・ 水やり、虫害対策などを行い、各自育成



← 植え替えの様子

育樹の様子→



# 活動報告 (①育樹→②植樹→③活樹)

実施期間：2021年8月～11月

実施場所：仙台市

## ■オンライン上での定期報告会

- ・ 樹高・生育状況など情報を共有
- ・ 虫害・病気などの被害を共有し解決策を検討し、実践



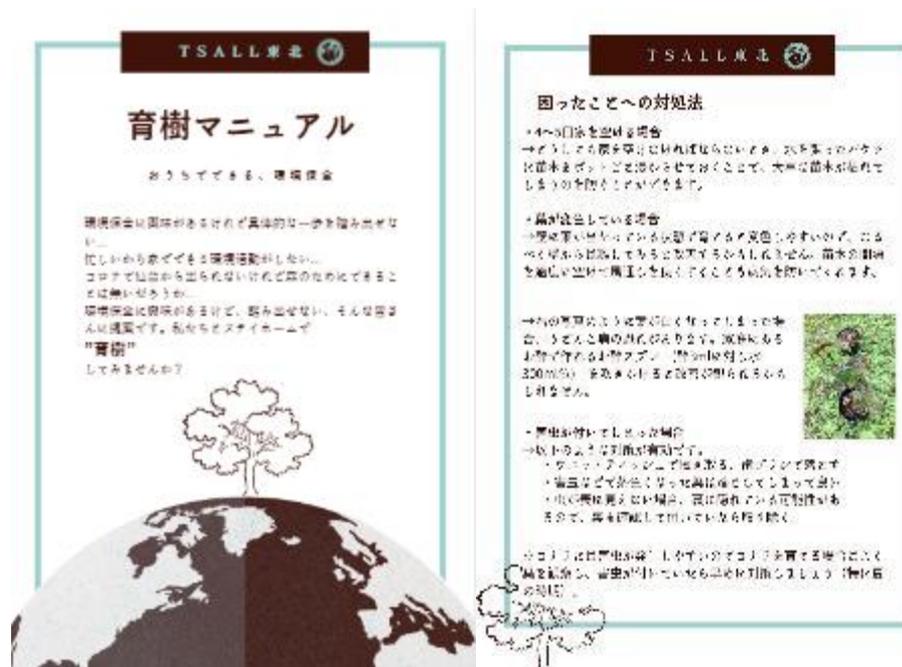
## ■SNSでの普及活動

- ・ 週1回メンバーごとの定期報告に加え、樹種ごとに成長報告を発信



## ■育樹マニュアル作成

- ・ 育樹の手順、注意点などをまとめたマニュアルを作成
- ・ 電子ファイルとしてと紙媒体で配布
- ・ 来年度以降も更新し続けることでさらに**持続的な育樹方法**を検討



# 活動報告 (①育樹→②植樹→③活樹)

実施期間：2021年10月～11月

実施場所：川崎町

## ■植樹体験会

- ・ 日にち：10/31, 11/14
  - ・ 一般参加者：計8名
  - ・ 植樹本数：計150本
- 
- ・ 一般参加者の内3名が、  
当団体に新しく加入
  - ・ 現地の方との交流や  
山林の散策を通して、  
**里山と都市のつながりに**  
触れてもらうことができた



↑ 植樹の様子

← 植樹したブナの苗木

# 活動報告 (①育樹→②植樹→③活樹)

実施期間：2021年12月～2月  
実施場所：仙台市

## ■薪割り体験会

- ・ 日にち：2/6
  - ・ 一般参加者：計6名
- 
- ・ 薪割りと焚き火を体験できるイベントを開催
  - ・ エネルギー利用の観点から**森林資源を活かす**方法を体験して頂いた。



イベントの様子↑

## ■活樹マニュアル作成

- ・活樹についてをまとめたマニュアルを作成
- ・育樹マニュアルと共に配布



# 他団体との協力

- ・ 合同会社 百

植樹場所と活樹イベントに用いる薪を提供していただいた。

里山整備や薪割りなどの**循環的・持続的な環境保全**について  
専門的・地域的な視点でご指導いただいた。

- ・ NPO法人川崎町の資源をいかす会

所有する山で、今後の育樹・活樹のためのどんぐりを採集させていただいた。  
植樹のための苗木をご提供いただいた。

- ・ NPO法人とちぎ生涯学習研究会

苗木畑を見学し、苗木の育成について教えていただいた。

# 波及効果

## SNS

- ・ 昨年度から閲覧者数が増加
- ・ 400人近くの方に発信
- ・ 県内外で環境保全活動を行っている方から反響やコメントも

## イベント

- ・ 計20名近くの方が参加
- ・ イベントを通して計4名が当団体に加入
- ・ 新しい環境保全の形を知ってもらうきっかけに



# 今後の展望

## 育樹

- ・ どんぐりから苗木を育成するなど、より循環的な方法に
- ・ マニュアルを更新することで、市民の皆さんが実践しやすい方法に

## 植樹

- ・ 植樹を行った山を継続的に維持・管理
- ・ 山の手入れについてもイベント化し、市民の皆さんに参加していただく

## 活樹

- ・ エネルギー利用以外の方法も普及
- ・ 小中学生に向けた木工教室などの開催

# おわりに

環境保全に関する知識が「種」となり、  
仙台近郊の地域同士の繋がりが「枝」となり、  
持続可能な活動が「葉」となり、  
活動に関わる全ての人々の想いが「根」となる  
「杜の都仙台の樹」の実現を

